

# たけやま

2016. 4. 22  
自主学童保育士の会クワア

## 歓迎ハイキング

お疲れさまでした!

あいにくの天気に見舞われてしまった4月17日(日)。この日のために日曜日にも出てきて、ウオーケリー問題を一生懸命考えてくれた高学年。(問題作りの日も雨でした)。歓迎ハイキングが雨で流れたことは過去になく、何とかくもりのうちとて出発しましたが、途中からカサもびっくりかえってしまふような大雨になってしまいました。急遽、土曜日の家でのゲームラリーに変更したため、ドタバタしてしまい、申し訳ありませんでした。

初参加の1年生親子の方には、とほどもあつたかと思いきや、ピョウの時ほど、団結して乗りこえおとしてくれた先輩保護者の方々の姿を見て頂けたのではないのでしょうか。準備のカー作り〜片づけ and カッコイイお父さんダンス... 細部にわたって考えてくれた係の方、またご協力頂いた保護者の方、本当にありがとうございました。

さて、前年のウオーケリーでは、6つのグループが3年生を先頭に、「曲がり角地図」を見ながら進みました。この地図の見方、案外おもしろいのですが、練習2回もした3年生、さすがにできた... (アホ!) 野川の地域を歩いてみると、この1年でずいぶん家が倉庫に変わってしまったことに気がきます。しかし、またまた森が広がった山並み、緑の森、鳥や草花が息づいていそうですね。子育てして行く地としては、郡全体は悪くないと思えます。ウオーケリー中のゲームポイントでは、

「スタッフ」として高学年や、卒業したばかりの中学3年生のOB(4人も来てくれました!)がスタンバイ。くつはしコートでは、とほしたくつを走って拾ってわたしてあげたり、

「鈴」である箱からカサが風で飛ばされるのを元に戻したり。解答用紙が風に飛ばされて110-111まで飛んで行ってしまったのを猛ダッシュで取り戻したりしました。



潮干狩りコーナーでは、貝に見立てた木のブロックをみ砂が溜めの中から掘り出すのですが、のんびり掘る幼児さんや子どもたちの様で、勝を争って幅広〜一気に掘っていくお父さんお母さんもいました。(〜までく掘れたかな) グループが去っていくごとに、貝を落とす理の戻し、引きあける瞬間は... 去年、埋めたままになっていたブロックまで掘り出して、高学年男子が作った



一方、森では、今年は一部コースを変更して実施。アヒカシヤカモワラ〜シュゲームなど、ワケワイと楽しくやりました。お菓子関係で250くらい入ってそんなアヒカシヤカモワラ〜に変更する〜。みんなたたくてしまいました。森では女の子も活躍してくれました。

カレーのあとは、11211の家でパネェシアター。マイクを持って発表したと思っけれど、とても上手に発表ができました。歌もダンスも、元気よくできて、今年の3年生は人数も多いです。土曜日の中心で活動してくれよう、(笑)も期待の学年です。家族紹介のあとは、6年女子3人組が、忙しい時間を大切に楽しんで出たものを作ってくれました。自ら作った、と言い、自ら考え、小道具を作って取り組む、というこが、(近年おまじなか〜)とてもおもしろい、と思えます。自慢の6年です。まあ、これで新入生も本当に仲間入り、今年1年、どうぞよろしくお願、しね!

新グループ、決まりました。キヤンパ〜に行くのもこのグループです。 (取材 路で)

グループ名
シーク
ター
ポッポッ
ミカン
にじ馬
ベテリウ
レボウ
森山
アヒカシヤカモワラ